

昭和40年度

日野市一般会計特別会計予算書

東京都日野市

日野市立図書館 ☎81-7354



1384525

次に記した日までに返して下さい。

お問合せ・ご連絡は

ひまわり号・事務局	電話	81 - 7354
多摩平児童図書館	電話	81 - 4744
高幡図書館	電話呼	91 - 0493
福祉センター図書館	電話呼	82 - 2329
社会教育センター図書館	電話呼	82 - 3136
平山児童図書館	電話呼	91 - 3773

内図M-31-8 (80×120) 上45

市内印刷

昭和40年度

一般会計予算

K 10181

日野市一般会計特別

K 10181

日野市一般会計特別会計
予算書 昭和40年

K10181

日野市立図書館

昭和40年度日野市一般会計予算

昭和40年度日野市一般会計予算は次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,154,716千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(市債)

第2条 地方自治法第230条第1項の規定により起すことができる市債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は「第2表市債」による。

(一時借入金)

第3条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は100,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第4条 地方自治法第220条第2項但し書の規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は次のとおりと定める。

- (1) 各項に計上した給料、職員手当及び共済費(賃金に係る共済費を除く)に係る予算額に過不足を生じた場合における同一款内でこれらの経費の各項の間の流用

昭和40年3月12日提出

日野市長 古 谷 太 郎

歳入歳出予算

第1表

歳入

款	項	金額
1. 市 税		635,028千円
	1. 市 民 税	259,634
	2. 固 定 資 産 税	250,731
	3. 軽 自 動 車 税	4,903
	4. 市 た ば こ 消 費 税	57,340
	5. 電 気 ガ ス 税	51,000
	6. 木 材 引 取 税	1
	7. 都 市 計 画 税	11,419
2. 地 方 交 付 税		1,000
	1. 地 方 交 付 税	1,000
3. 分担金及び負担金		8,492
	1. 負 担 金	8,492
4. 使用料及び手数料		43,333
	1. 使 用 料	17,716
	2. 手 数 料	25,617
5. 国 庫 支 出 金		213,048
	1. 国 庫 負 担 金	46,815
	2. 国 庫 補 助 金	165,521
	3. 国 庫 委 託 金	712
6. 都 支 出 金		80,226
	1. 都 負 担 金	2,154
	2. 都 補 助 金	66,584
	3. 委 託 金	11,488

款	項	金額
7. 財 産 収 入		1,008千円
	1. 財 産 運 用 収 入	1,006
	2. 財 産 売 払 収 入	2
8. 寄 付 金		1
	1. 寄 付 金	1
9. 繰 入 金		67,000
	1. 特 別 会 計 繰 入 金	67,000
10. 繰 越 金		15,000
	1. 繰 越 金	15,000
11. 諸 収 入		7,580
	1. 延滞金加算金及び過料	1,201
	2. 市 預 金 利 子	300
	3. 貸 付 金 元 利 収 入	1,055
	4. 雑 入	5,024
12. 市 債		83,000
	1. 市 債	83,000
歳 入 合 計		1,154,716

歳 出

款	項	金 額
1. 議 会 費		25,646千円
	1. 議 会 費	25,646
2. 総 務 費		177,319
	1. 総 務 管 理 費	101,946
	2. 徴 税 費	38,202
	3. 戸 籍 住 民 登 録 費	19,681
	4. 選 挙 費	8,082
	5. 統 計 調 査 費	2,407
	6. 市 民 施 設 費	4,281
	7. 監 査 委 員 費	2,720
3. 民 生 費		149,122
	1. 社 会 福 祉 費	72,441
	2. 児 童 福 祉 費	37,290
	3. 生 活 保 護 費	35,847
	4. 災 害 救 助 費	20
	5. 国 民 年 金 費	3,524
4. 衛 生 費		127,499
	1. 保 健 衛 生 費	15,070
	2. 清 掃 費	112,429
5. 労 働 費		4,137
	1. 失 業 対 策 費	3,011
	2. 労 働 諸 費	1,126
6. 農 業 費		14,253
	1. 農 業 費	14,253
7. 商 工 費		17,382

款	項	金 額
	1. 商 工 費	17,382千円
8. 土 木 費		160,723
	1. 土 木 管 理 費	10,471
	2. 道 路 橋 梁 費	60,132
	3. 都 市 計 画 費	89,589
	4. 住 宅 費	531
9. 消 防 費		34,541
	1. 消 防 費	34,541
10. 教 育 費		415,203
	1. 教 育 総 務 費	39,293
	2. 小 学 校 費	277,162
	3. 中 学 校 費	46,374
	4. 幼 稚 園 費	8,706
	5. 社 会 教 育 費	20,470
	6. 保 健 体 育 費	23,198
11. 災 害 復 旧 費		1
	1. 農 業 施 設 災 害 復 旧 費	1
12. 公 債 費		27,504
	1. 公 債 費	27,504
13. 諸 支 出 金		1
	1. 普 通 財 産 取 得 費	1
14. 予 備 費		1,385
	1. 予 備 費	1,385
歳 出 合 計		1,154,716

第 2 表

市 債

起 債 の 目 的	限 度 額	利 率	起 債 の 方 法	償 還 方 法
福祉センター建設費	千円 20,000	8.0% 以内	普通貸借又は証券発行の方法により起債する。	起債のときより据置期間を含めて25年以内に償還する。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還年限を短縮し、もしくは繰上償還又は低利債に借替えることができる。
塵芥処理施設整備費	12,000			
滝合橋建設費	3,000			
都市下水路事業	14,000			
第五小学校分校建設事業	17,000			
屋内運動場建設費	4,000			
プー ル 建 設	13,000			
計	83,000			

昭和40年度

特 別 会 計 予 算

昭和40年度日野市国民健康保険特別会計予算

昭和40年度日野市国民健康保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 事業勘定の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ9,847,300千円と定める。

2. 診療所勘定の歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ6,211千円と定める。

3. 事業勘定及び診療所勘定の歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第2条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、事業勘定15,000千円、診療所勘定3,000千円と定める。

(歳出予算の流用)

第3条 地方自治法第220条第2項ただし書の規定により、歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

事業勘定保険給付費の各項に計上された予算額に過不足を生じた場合における款内でのこれらの経費の各項の流用。

昭和40年3月12日

日野市長 古 谷 太 郎

第 1 表 事業勘定歳入歳出予算

歳 入		
款	項	金 額
1. 国民健康保険税		27,511千円
	1. 国民健康保険税	27,511
2. 使用料及び手数料		17
	1. 手 数 料	17
3. 国庫支出金		54,465
	1. 国庫負担金	42,777
	2. 国庫補助金	11,688
4. 都支出金		10,234
	1. 都補助金	10,234
5. 繰入金		6,000
	1. 他会計繰入金	6,000
6. 諸収入		246
	1. 延滞金及び過料	154
	2. 預金利子	35
	3. 雑 入	57
歳 入 合 計		98,473

歳 出

款	項	金 額
1. 総 務 費		5,637千円
	1. 総 務 管 理 費	5,007
	2. 徴 税 費	630
2. 保 險 給 付 費		84,395
	1. 療 養 諸 費	83,513
	2. 助 産 費	648
	3. 葬 祭 費	234
3. 保 險 施 設 費		2,718
	1. 保 險 施 設 費	2,718
4. 公 債 費		180
	1. 公 債 費	180
5. 諸 支 出 金		5,043
	1. 償還金及び還付金	43
	2. 繰上充用金	5,000
6. 予 備 費		500
	1. 予 備 費	500
歳 出 合 計		98,473

第 1 表 診療所勘定歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1. 診 療 収 入		6,141千円
	1. 入 院 収 入	4
	2. 外 来 収 入	6,137
2. 使用料及び手数料		27
	1. 使 用 料	15
	2. 手 数 料	12
3. 財 産 収 入		2
	1. 財 産 売 払 収 入	2
4. 繰 入 金		1
	1. 繰 入 金	1
5. 諸 収 入		40
	1. 予 金 利 子	5
	2. 雑 入	35
歳 入 合 計		6,211

歳 出

款	項	金 額
1. 総 務 費		4,589千円
	1. 施 設 管 理 費	4,589
2. 医 業 費		1,238
	1. 医 業 費	1,235
	2. 給 食 費	3
3. 繰 上 充 用 金		1
	1. 繰 上 充 用 金	1
4. 公 債 費		333
	1. 公 債 費	333
5. 予 備 費		50
	1. 予 備 費	50
歳 出 合 計		6,211

昭和40年度日野市病院事業特別会計予算

昭和40年度日野市病院事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ209,134千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は「第1表歳入歳出予算」による。

(地方債)

第2条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表地方債」による。

(一時借入金)

第3条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入れの最高額は80,000千円と定める。

昭和40年3月12日提出

日野市長 古 谷 太 郎

第 1 表 病院勘定歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1. 診 療 収 入		107,329千円
	1. 入 院 収 入	47,627
	2. 外 来 収 入	58,392
	3. 受 託 診 療 収 入	1,310
2. 使用料及び手数料		969
	1. 使 用 料	42
	2. 手 数 料	927
3. 繰 入 金		5,000
	1. 繰 入 金	5,000
4. 繰 越 金		1
	1. 繰 越 金	1
5. 諸 収 入		835
	1. 給 食 料	693
	2. 預 金 利 子	65
	3. 雑 入	77
6. 市 債		95,000
	1. 市 債	95,000
歳 入 合 計		209,134

歳 出

款	項	金 額
1. 総 務 費		41,806千円
	1. 職 員 費	34,791
	2. 管 理 運 営 費	6,519
	3. 研 究 費	496
2. 医 業 費		26,196
	1. 医 業 費	24,394
	2. 給 食 費	1,802
3. 施設整備費		135,980
	1. 施設整備費	135,980
4. 公 債 費		4,694
	1. 公 債 費	4,694
5. 諸 支 出 金		1
	1. 繰 上 充 用 金	1
6. 予 備 費		457
	1. 予 備 費	457
歳 出 合 計		209,134

第2表 地 方 債

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
病院建設(増築) 事業費	千円 95,000	普通貸借または証券発行の方法により起債する。	8.0% 以内	起債のときより据置期間を含めて25年以内に償還する。ただし市財政の都合により据置期間及び償還年限を短縮もしくは繰上償還または低利債に借替えることができる。

昭和40年度日野市都市計画事業

特別会計予算

昭和40年事日野市都市計画事業特別会計予算は次に定めるところによる。

(歳入・歳出予算)

第1条 歳入・歳出予算の総額は歳入・歳出それぞれ41,655千円と定める。

2. 歳入・歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は「第1号歳入・歳出予算」による。

(市 債)

第2条 地方自治法第230条第1項の規定により起すことができる市債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は「第2号市債」による。

昭和40年3月12日提出

日野市長 古 谷 太 郎

第1号 歳入・歳出予算

歳入

歳出

科目		金額 千円	科目		金額 千円
款	項		款	項	
1. 繰入金		15,655	1. 都市計画費		41,655
	1. 繰入金	15,655		1. 区画整理費	12,422
2. 国庫支出金		9,000		2. 都市下水路費	29,233
	1. 国庫補助金	9,000			
3. 都支出金		9,000			
	1. 都補助金	9,000			
4. 市債		8,000			
	1. 土木債	8,000			
歳入合計		41,655	歳出合計		41,655

第2号 市債

起債の目的	限度額	利率	起債の方法	償還方法
都市下水路整備費	8,000千円	8.0%以内	普通貸借または証券発行の方法により起債する。	起債のときより、据置期間をふくめて25年以内に償還する。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還年限を短縮し、もしくは繰上償還または低利債に借替えることができる。

昭和40年度日野市用地特別会計予算

昭和40年度日野市用地特別会計予算は次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額はそれぞれ103,679千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は「第1表歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第2条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借入の最高額は70,000千円と定める。

昭和40年3月12日提出

日野市長 古谷 太郎

第 1 表 歳入歳出予算

昭和 40 年度日野市用品特別会計予算

歳 入

歳 出

款	項	金 額	款	項	金 額
1. 財産収入		千円 103,679	1. 用 地 費		千円 10
	1. 財産売却収入	103,679		1. 用地買収費	10
歳入合計		103,679	2. 公 債 費		4,620
				1. 利 子	4,620
			3. 繰 出 金		64,000
				1. 繰 出 金	64,000
			4. 繰上充用金		35,000
				1. 前 年 度 繰上充用金	35,000
			5. 予 備 費		49
				1. 予 備 費	49
歳出合計		103,679			

昭和 40 年度日野市用品特別会計の予算は次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ 33,456 千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び該当区分ごとの金額は「第 1 表歳入歳出予算」による。

昭和 40 年 3 月 12 日提出

日 野 市 長 古 谷 太 郎

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1. 用品収入		千円 30,456
	1. 用品収入	30,456
2. 繰入金		3,000
	1. 繰入金	3,000
歳入合計		33,456

歳出

款	項	金額
1. 用品費		千円 30,456
	1. 用品費	30,456
2. 繰出金		3,000
	1. 繰出金	3,000
歳出合計		33,456

昭和40年度日野市水道事業会計予算

(総則)

第1条 昭和40年度日野市水道事業会計の予算は次に定めるところによる。

(収益的収入及支出)

第2条 収益的収入及び支出の予定額は次のとおり定める。

収入

第1款	事業収益	53,713,000
第1項	営業収益	53,641,000
第2項	営業外収益	72,000

支出

第1款	事業費	70,078,000
第1項	営業費用	53,184,000
第2項	営業外費用	16,644,000

(資本的収入及支出)

第3条 資本的収入及支出の予定額は次のとおり定める。資本的収入額が資本的支出額に不足する額9,661,000円は過年度分損益勘定留保資金12,760,459円で補てんするものとする。

収入

第1款	資本的収入	80,684,000
第1項	企業債	80,000,000
第2項	繰越金	2,000
第3項	長期借入金	681,000
第4項	雑収入	1,000

支 出

第1款	資本的支出	90,345,000
第1項	建設改良費	84,799,000
第2項	企業債償還金	5,446,000
第3項	投 資	100,000

(企業債)

第4条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は次のとおり定める。

起債の目的	日野市水道事業変更事業費
限度額	110,000,000円
起債の方法	普通貸借または証券発行
利 率	8.0%以内
償還の方法	政府資金については、その融資条件により銀行その他の場合には、その債権者と協定するものを記載する。 ただし市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し若しくは繰上げ償還又は低利に借り替えすることが出来る。

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は17,000,000円以内と定める。

昭和40年3月12日

東京都日野市長 古 谷 太 郎

収益的収入及支出

収 入

款	項	目	金 額	備 考
水道事業益			53,713,000	
	(1)	営業収益	53,641,000	
		(1) 給水収益	44,772,000	昭和40年4月より昭和41年3月迄の予定収入
		(2) 受託給水工事収益	5,587,000	新設工事収入
		(3) その他の営業収益	3,282,000	工事設計手数料、工事検査手数料、材料検査手数料
	(2)	営業外収益	72,000	
		(1) 受取利息	70,000	預金利息
		(2) 雑収入	2,000	その他の雑収入

支 出

款	項	目	金 額	備 考
水道事業費			70,078,000	
	(1)	営業費用	53,184,000	
		(1) 原水及浄水費	6,726,000	浄水場及びポンプ設備の維持作業に要する費用
		(2) 配水及給水費	737,000	配水設備給水装置に附属する設備の維持作業に要する費用
		(3) 受託給水工事費	4,488,000	給水装置の受託工事に必要な費用

款	項	目	金 額	備 考
		(4) 総 係 費	3,120,000	業務及事業活動全般に関連する費用
		(5) 減価償却費	10,031,000	償却資産に対する減価償却費
	(2) 営業外費用		16,644,000	
		(1) 支払利息	16,593,000	企業債利息，借入金利息 償還金利息
		(2) 雑支出	51,000	
	(3) 予備費		250,000	
		(1) 予備費	250,000	予備費

資本的収入及支出

収 入

款	項	目	金 額	備 考
水道事業 資本的収入			80,684,000	
	(1) 企業債		80,000,000	
		(1) 企業債	80,000,000	
	(2) 繰越金		2,000	
		(1) 繰越金	2,000	前年度からの繰越金
	(3) 長期借入金		681,000	
		(1) 長期借入金	681,000	

款	項	目	金 額	備 考
	(4) 雑収入		1,000	
		(1) 雑収入	1,000	

支 出

款	項	目	金 額	備 考
水道事業 資本的支出			90,345,000	
	(1) 上水道事業 建設改良費		84,799,000	
		(1) 建設費	82,023,000	工事請負費，委託工事費，雑工事費 用地費，委託料
		(2) 量水器費	1,991,000	量水器購入費
		(3) 有形固定 資産購入費	600,000	備品及び建設資材購入費
		(4) 総 係 費	183,000	建設改良工事全般に関する費用
		(5) 雑支出	2,000	雑支出
	(2) 企業債 償還金		5,446,000	
		(1) 企業債 償還金	3,081,000	企業債，借入金の元金償還金
	(3) 投資		100,000	
		(1) その他 投資	100,000	電話新設債券購入代

昭和40年度日野市下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 昭和40年度日野市下水道事業会計予算は以下に定めるところによる。

(収益的収入および支出)

第2条 収益的収入および支出の予定額は次のとおり定める。

収 入	
第一款	事業収益 7,796,000円
第1項	営業収益 7,716,000円
第2項	営業外収益 80,000円

支 出	
第一款	事業費 12,195,000円
第1項	営業費用 10,497,000円
第2項	営業外費用 1,598,000円
第3項	予備費 100,000円

(資本的収入および支出)

第3条 資本的収入および支出の予定額は次のとおり定める。(資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,160,000円は当年度分損益勘定留保資金1,285,000円で補てんするものとする。)

収 入	
第一款	資本的収入 2,200,000円
第1項	負担金 2,200,000円

支 出

第一款	資本的支出	3,360,000円
第1項	建設改良費	2,729,000円
第2項	企業債償還金	481,000円
第3項	予備費	150,000円

(一時借入金)

第4条 一時借入することができる金額は常時5,000,000円以内と定める。

昭和40年3月12日

日野市長 古谷太郎

昭和40年度日野市下水道事業会計予算実施計画

収益的収入および支出

収 入

款	項	目	金 額	備 考
1. 事業収益			7,796,000	
	1. 営業収益		7,716,000	
		1. 処理収益	7,668,000	昭和40年4月～41年3月までの下水道使用料予定収入
		2. 受託工事収益	1,000	工事収益
		3. その他営業収益	47,000	排水設備申請手数料等の収益
	2. 営業外収益		80,000	
		1. 受取利息	70,000	預金利子収入
		2. 雑収益	10,000	雑収入

支 出

款	項	目	金 額	備 考
1. 事業費			12,195,000	
	1. 営業費用		10,497,000	
		1. 処理費	5,214,000	汚水処理に直接要する費用
		2. 受託工事費	1,000	汚水廃出装置の受託工事費用
		3. 総係費	3,997,000	事業活動全般に関連する費用
		4. 減価償却費	1,285,000	償却資産に対する減価償却費
	2. 営業外費用		1,598,000	
		1. 支払利息及企業債利子	1,597,000	借入金および企業債の利子
		2. 雑支出	1,000	雑支出
	3. 予備費		100,000	
		1. 予備費	100,000	予備費

資本的収入および支出

収 入

款	項	目	金 額	備 考
1. 資本的収入			2,200,000	
	1. 負 担 金		2,200,000	
		1. 工事負担金	2,200,000	排水管理設工事負担金 (日本住宅公団) 2,200,000

支 出

款	項	目	金 額	備 考
1. 資本的支出			3,360,000	
	1. 建設改良費		2,729,000	
		1. 建 設 費	2,419,000	排水管理設工事および場内護岸工 事費等
		2. 固 定 資 産 購 入 費	270,000	
		3. 総 係 費	40,000	建設改良工事全般に関連する費用
	2. 企 業 債 金		481,000	
		1. 企 業 債 金	481,000	企業債の元金償還
	3. 予 備 費		150,000	
		1. 予 備 費	150,000	予 備 費

